

平成26年度「医療放射線安全管理講習会」の開催

主催：医療放射線防護連絡協議会

後援：厚生労働省（予定）

この講習会は、医療領域における放射線防護を関係者に正しく理解・認識してもらい、放射線管理が合理的に機能することを目的として開催いたします。

今回は「ヒト・人」をテーマに、医療分野の診療放射線従事者と患者・家族、そして公衆の放射線防護に関する放射線安全を中心に開催します。

また、日常の医療放射線安全管理のQ&Aについて、総合討論で医療現場での問題解決に向け、講師と参加者と一緒に考え、具体的な対応などを議論します。

日頃、医療の放射線安全管理に係っている方々の多数のご参加をお待ちしています。なお、講習会を受講された方には、更新認定点数及び放射線安全教育の受講終了証を発行します。

◆開催場所と日時： 日時の検討

○東京会場（第56回） 平成26年10月17（金） 10:15～16:15

首都大学東京 荒川キャンパス内 大視聴覚教室（東京都荒川区東尾久7-2-10）
日暮里・舎人ライナー「熊野前」駅下車徒歩3分、都電荒川線「熊野前」駅下車徒歩3分、
田端駅から都営バス端44系統「北千住駅行」に乗車、「首都大荒川キャンパス前」下車徒歩0分

○京都会場（第57回） 平成26年11月16日（日）10:15～16:15

島津製作所本社・研修センター 京都市中京区西ノ京桑原町1
地下鉄東西線：西大路御池駅より徒歩3分、阪神京都線：西院駅より徒歩10分

◆プログラムの検討

開催の挨拶：10:15 佐々木 康人（医療放射線防護連絡協議会 会長）

第1部 10:20～12:00

教育講演(1) （講演時間：50分）

演題 医療放射線における労働安全衛生の関係法令について
講演者：角元 利彦（中央労働災害防止協会）

教育講演(2) （11:10～12:00） （講演時間：40分）

演題 最近の医療法に基づく放射線安全関連規制の改正について
講演者：山口一郎（国立保健科学院）

(昼食 12:00～13:00)

第2部 医療機関における放射線安全管理 (13:00～14:45)

(講演時間: 各30分)

1. 医療施設の放射線立入検査ポイント

東京会場 「東京都における放射線施設の立入検査について」

川口 克己 (東京都福祉健康局医療安全課)

京都会場 「大阪府における放射線施設の立入検査について」

藤田真紀 (大阪府健康医療部保健医療室保健医療企画課)

2. 当医療機関の放射線安全管理を経験して

東京会場 「東京大学医学部附属病院における放射線管理の経験から」

芳賀昭弘 (東京大学医学部附属病院)

京都会場 「京都大学医学部附属病院における放射線管理の経験から*特に核

医学診療において*」

川瀬滋人 (京都大学医学部附属病院)

3. 最近の医療放射線管理のトピックス

東京会場: 医療関係者に対する放射線防護に関する教育訓練

菊地 透 (自治医科大学)

京都会場: 市立甲府病院のR I検査における放射性医薬品過量投与事故調査を教訓にして

大野和子 (京都医療科学大学)

(休憩: 15分)

第3部 総合討論 (15:00～16:15)

座長: 東京会場 福士 政広 (首都大学東京)

京都会場 菊地 透 (自治医科大学)

閉会の挨拶: 菊地 透 (医療放射線防護連絡協議会総務理事)

◆受講料: 6,000円 (テキスト: 「講演要旨」)

◆申込方法: FAX. またはEメールでお申し込みください。

◆申込先: 医療放射線防護連絡協議会

〒113-8941 東京都文京区本駒込 2-28-45

日本アイソトープ協会内

Fax: (03)5978-6434 電話: (03)5978-6433 (月・水・金)

E-mail: jarpm@chive.ocn.ne.jp